



3 / 13 **認知症サポーター
ステップアップ講座を
開催しました**

認知症になっても安心して生活ができるまちづくりを目的とした「認知症サポーター養成講座」に引き続き、「認知症サポーターステップアップ講座」が開催されました。この講座は、認知症についての理解や接し方について、さらに知識を深めることを目的とするものです。

受講した皆さんは、認知症についての知識を深めることで、具体的な対応について学ぶことができました。

認知症の方を見かけたときには、温かい目で見守り、チームとして活動できる仕組みができることを願います。



4 / 3 **城里町消防団
大崎一夫団長が再任**

令和8年度城里町消防団 団長辞令交付式を執り行いました。

辞令交付式では、消防団員からの推薦を受け、今年度で3期目となる大崎一夫団長に対し、町長から辞令が交付されました。

大崎団長は、長年にわたる消防団員としての経験を活かし、これまでに組織の再編や設備の更新等において手腕が発揮されました。

町長は、大崎団長のこれまでの多大なる貢献に対し深く感謝の意を表すとともに、今後のさらなる活躍への期待と激励の言葉を述べられました。

3 / 11 **農林水産大臣より表彰
2025年 農林業センサス
功労者表彰**

町の統計調査員である小山 卓臣さん(北方)が、2025年農林業センサスへの尽力が評価され、農林水産大臣から表彰を受けました。町では、3月11日に伝達式を行い、町長から表彰状が手渡されました。

農林業センサスをはじめ、国勢調査など各種統計調査に長年に渡ってご尽力いただいております、その多大なる貢献に感謝を申し上げますとともに、栄えある表彰を受けた小山さんに心からお祝いを申し上げます。



3 / 26 **版画の部で最優秀賞受賞
こくみん共済 COOP 小学生作品コンクール**

こくみん共済主催 第52回こくみん共済COOP小学生作品コンクール版画の部(1年生)において、最優秀賞を受賞された若松 綾人さん(常北小学校)が、町教育委員会教育長を表敬訪問しました。

作品には、若松さんと妹が、空を飛ぶ大きなカブトムシの背中に乗っている様子が紙版画で描かれています。カブトムシが好きで、自宅で飼育していたこともあったそうです。

教育長からは、若松さんへ「これからも自分の考えたことや想像したことを、自由に表現してほしい」と話されました。



3/5

新入生の安心・安全を願い 防犯ブザー等が寄贈されました

株式会社 常陽銀行から、防犯ブザー 90 個が寄贈されました。

同行では、地域貢献活動の一環として、県内の新入学児童全員に防犯ブザーを寄贈する取組を、平成 17 年から行っています。

寄贈された防犯ブザーは、入学式の日々に各小学校から新入生に配付され、児童の防犯対策に活用されています。

その他、多くの企業等から安全帽子などを寄贈していただきました。いただいた寄贈品は、児童・生徒のため有効に活用いたします。



▽その他、以下について寄贈いただきました。

寄贈品	寄贈元	対 象
交通安全帽子	水戸農業協同組合	常北・桂地区の新小 1
	常陸農業協同組合	七会地区の新小 1
ランドセルカバー	笠間地区交通安全協会	新小 1
交通安全たすき	笠間地区交通安全協会	新中 1

寄贈品	寄贈元	対 象
黄色いワッペン	株式会社みずほフィナンシャルグループ 損害保険ジャパン株式会社 明治安田生命保険相互会社 第一生命保険株式会社	新小 1
かけこみ 110 番 クリアファイル	茨城県石油商業組合	新小 1
桜苗木	株式会社三陽造園土木	新小 1

3/28

水戸ホーリーホック 応援壮行会&親子サッカー教室を開催！

七会町民センター「アツマーレ」において、水戸ホーリーホックにエールを送ることを目的とした応援壮行会が実施されました。多くの県民が大注目する 4 月 4 日「鹿島アントラーズ戦」に向けて、町民から選手たちへ精一杯エールを送り、勝利を祈願しました。

また、壮行会後には、町内の子どもたちと保護者を対象とした「親子サッカー教室」が開催され、参加された皆さんは、芝生のグラウンドで楽しくサッカーをすることができました。



『地域農業の未来を考える』地域計画の地区座談会が開催されました

これまで地域の皆さんが守り続けてきた農地を、子や孫の世代に引き継いでいくために、地域農業の未来を話し合う座談会が開催されました。この取り組みは、農林水産省が全国的に推進する高齢化や人口減少による耕作放棄地の拡大への対策と農業を活性化を目的としています。

座談会は、2 月から 3 月にかけて町内 7 地区で実施され、農業者・農業者団体・地域おこし協力隊・農業関係機関・行政職員など、延べ 283 人が参加し、参加者へのアンケートの結果では、約 9 割の方から「有意義な座談会だった」との回答が寄せられました。

また座談会では、各地区で取り組みたいテーマを実践目標と位置づけ、活発な意見交換が行われました。その結果、主に①基盤整備、②鳥獣害対策、③特産品づくりなどを推進することが決定されました。

令和 8 年度は、最も意見の多かった基盤整備について現地視察会を開催し、取り組みを推進します。詳細については、広報しろさとやホームページ等でお知らせしますので、皆さまのご参加をお待ちしております。



▲坏地区の様子【2 / 20(金)】



▲七会地区の様子【3 / 17(火)】



3/10 全国大会に向けて 常陸太田リトルシニアが表敬訪問

日本リトルシニア全国選抜野球大会出場の見込みを兼ねた関東大会において良い成績を収め、見事全国大会への出場を決めた常陸太田リトルシニアが町長を表敬訪問しました。当日は、町内に在住する白土 良賢さん(常北中3年)、小林 悟侑さん(桂中3年)、関 蒼汰さん(桂中3年)の3名が来庁し、全国大会出場への意気込みを語りました。
全国大会の詳細については、次のとおりです。

大会
結果

第32回 日本リトルシニア全国選抜野球大会
1回戦 勝利 名古屋中央リトルシニア
2回戦 惜敗 青森山田リトルシニア

SPORTS

2/23

ひたちなかDAISUKECUP ミニバスケットボール大会

ひたちなか市松戸体育館

8チームが参加して開催された上記大会において、常北MBCスポーツ少年団が第3位に入賞しました。



▲第3位(常北MBCスポーツ少年団)

3/7

2025年度 常陸大宮市卒団記念大会

常陸大宮市市民球場ほか

12チームが参加して開催された上記大会において、石塚ビッグス野球スポーツ少年団が、ブロック優勝の成績を収めました。



▲ブロック優勝(石塚ビッグス野球スポーツ少年団)

ご入学おめでとうございます

4月8日(水)に町内小学校、9日(木)に町内中学校において入学式が行われました。

新入生は、先生や新しい友達とふれあい、笑顔で新たな学校生活をスタートしました。

令和8年度 新入学生

○小学生 計 81名	
石塚小学校 45名	常北小学校 11名
桂小学校 9名	沢山小学校 9名
七会小学校 7名	
○中学生 計 96名	
常北中学校 76名	桂中学校 20名

石塚小学校



桂中学校



皆さまからのアンケートの結果を公表します

四季の美しさを感じられる公園をつくります

常北中学校近くの三角グラウンド下残土処理場(石塚地区)の跡地に整備予定の公園については、広報しるさと令和7年11月号で『公園の樹木に関するアンケート』を実施し、公園に植えるのはどんな樹木がよいか、町民の皆さまより貴重なご意見をお寄せいただきました。協力ありがとうございました。

アンケート結果


A. 遊歩道沿い

-  1 サクラ (63.9%)
-  2 サルスベリ (11.1%)

B. 駐車場沿い

-  1 サクラ (30.6%)
-  2 ハナミズキ (22.2%)

C. 公園奥エリア

-  1 モミジ (22.2%)・スダジイ (22.2%)



▲現地案内図

アンケート結果をふまえ…

「A. 遊歩道沿い」には、春にお花見が楽しめるサクラ並木。「B. 駐車場沿い」には、春の開花時期だけでなく秋の紅葉も楽しめるハナミズキ。「C. 公園の奥エリア」は、樹木を植えることを検討していましたが、民家に近いことを考慮して、落ち葉などの心配がない東屋などを設置する予定です。そのほか各所にシバザクラ、ツツジ、アジサイ、モミジなど四季を感じられる植物を配置します。

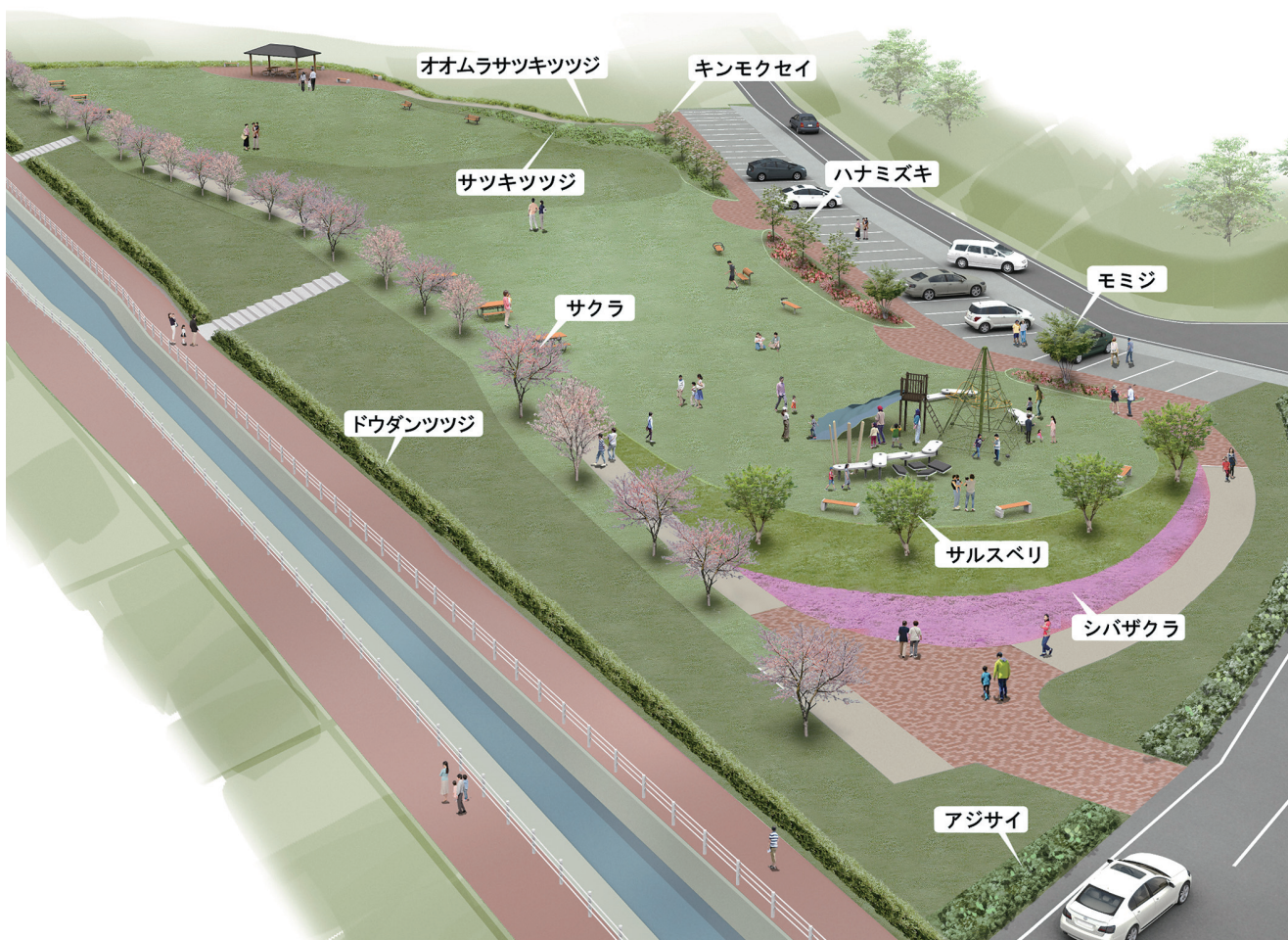
公園の中央はキャッチボールやサッカーなどができる広々とした芝生広場とし、災害時やイベント時にも対応できる公園としていく予定です。

新しい公園ができるのを楽しみにしていきましょう。



▲公園イメージ図①(夏のイメージ)

※各公園イメージ図については、計画段階の図面を基に描き起こしたもので、今後変更になる場合があります。



▲公園イメージ図②(春のイメージ)



▲公園イメージ図③(秋のイメージ)

……………皆さまからのご意見をお聞かせください……………

※公園についてのご意見は、都市建設課へメールまたはお電話でお寄せください。

【ご意見・問合せ】 都市建設課 ☎ 029-288-3111(内線 262) ✉ toshiken@town.shirosato.lg.jp